

## ルール徹底のお願い

楽しくプレーをするために、次のことを守ってください。

### 1. セルフジャッジの仕方

#### ① セルフジャッジ5原則

- 判定が難しい場合は「グッド」（相手に有利に）  
※自分で判定できなかったときは、そのボールはグッドです。（レットにしてはいけません。）相手にその判定についてアドバイスを受けることはできますが、その時は相手のアドバイスが最終判定になります。
- 「アウト」「フォールト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき
- サーバーがサーブを打つ前にレシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス
- ジャッジコールは、相手に聞こえる声と相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに
- コートの外の人、セルフジャッジへの口出しはしない  
※ネットより自分の側に関する判定は、すべて自分の責任です。決して観客の助けを借りてはいけません。

#### ② コートレフェリーへの申し出

以下の場合、コートレフェリーに速やかに申し出てください。

- ・ 試合中、何らかの事情でコートを離れる時
- ・ 相手選手の言動やコール、フットフォールト等に疑問、不服がある時
- ・ 選手同士で解決できないようなトラブルが起こった時

### 2. ルール一般

#### ① コーチング（規則30、付則IV）

- 個人戦における試合中の選手に対して、コーチや観客からアドバイスをすることは一切できません。
- チーム対抗戦においては、町田市テニス協会ローカルルール（以下、MTAルール）として、応援およびオンコートコーチングのためチームメンバー（人数制限なし）がベンチに付くことができるものとします。ただし、アドバイスは、ポイント間とエンドチェンジのタイミングのみ可能です。インプレー中はご遠慮ください。

#### ② 連続的プレー及び休憩（規則29）

- 休憩できるのはエンド交代時の90秒間だけです。第1、第2ゲームのエンド交代時、休憩はありません。それ以外、次のポイント開始までの時間は25秒以内です。
- 1セットマッチの試合では、トイレットブレイクを取ることはできません。必ず試合までに済ませておいてください。

#### ③ 競技進行（JTA公式大会共通コード オブ コンダクト No.7）

- コート到着から1分以内にトスをしてウォーミングアップを開始してください。また、ウォーミングアップ終了後も1分以内に準備をして試合を開始してください。
- レシーバーはサーバーの理にかなったペースに合わせて、レシーブの構えをしなければなりません。
- 極端なかつ繰り返しスローペースの悪質なプレー（ポイント間25秒、エンドチェンジ90秒違反）に対しては、コートレフェリーを呼んでください。オーバールールによりタイムバイオレーションを科すことがあります。

- ④ メディカルタイムアウト（JTA公式トーナメント競技関連規則 No.3）
  - 1部位の症状につき1人1回だけ3分間（出血を伴う場合は5分間）のメディカルタイムアウトを取ることができます。また、すぐにコートレフェリーを呼んでください。  
なお、筋ケイレンについても、MTAルールとして、メディカルタイムアウトを取れるものとします。
- ⑤ ヒートルール（JTA公式トーナメント競技関連規則 No.24）
  - 3セットマッチの試合に関して、以下のヒートルールを適用します。
    - ・気温が30.1℃以上になった場合、最終第3セット前に10分間の休憩（コート外への退出も可能）を取ることができます。（いずれかの選手の希望制）
    - ・気温が32.2℃以上になった場合、コートレフェリーの判断で試合を一時中断することがあります。
- ⑥ ヒンダランス（妨害行為）
  - 相手がボールを打とうとした時に、故意に大声や大げさなジェスチャーで相手のプレーを妨害した場合は、即失点となります。
  - 故意ではない妨害行為（帽子やボールの落下など）は、1回目はポイントレット、2回目以降は都度失点となります。ただし、本コールは妨害行為を行った側から行うことはできません。
- ⑦ その他
  - 携帯電話、電動ファン付きジャケット・ベストなどの電子機器の着用・使用はできません。また、試合中は必ず電源OFFかマナーモードをお願いします。（Q&A7）  
なお、スマートウォッチ、万歩計については、MTAルールとして着用可とします。
  - 隣のコートにボールが入った場合、そのコートでプレーが進行中のときはそのコートに近づいたり後方を通ったりしてはいけません。

### 3. 待機中の選手や応援の方へのお願い

- ① 試合中の選手に対するアドバイスは、合図も含み一切行ってはいけません。
- ② 試合の判定やスコアなどについて、口出しすることはできません。
- ③ 相手選手の心理をかく乱するような行為（大声、ジェスチャーなど）をしてはいけません。
- ④ 応援は、拍手以外禁止です。なお相手選手のエラーに対して拍手喝采することは、スポーツマンシップに反することです。
- ⑤ プレー中のコートに近づいたり、後方を通ってはいけません。

本ルールは、日本テニス協会規則に準じています。

その他のルールについても、これに準じることとします。